



令和4年9月30日

第329号

[発行] (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部
支部長 いすゞ自動車株式会社 藤沢工場
編集 藤沢支部広報部会
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

令和4年度

「全国労働衛生週間」を迎えて



藤沢労働基準監督署

署長 長瀬徹也

神奈川労務安全衛生協会藤沢支部の会員事業場の皆様におかれましては、日頃から労働基準行政にご理解いただきますとともに、労働衛生の取り組みにご尽力されていること、厚く御礼申し上げます。

さて、本年も9月1日から9月30日までを準備期間、10月1日から10月7日までを本週間として全国労働衛生週間が展開されます。全国労働衛生週間は昭和25年に第1回が実施され、本年で第73回目を迎えます。コロナ禍における3回目の開催となります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で私たちの生活環境は変化してきています。テレワークを導入する企業も増えました。就労環境が変わった企業も増えています。労働衛生週間の推進につきましても、新しい生活様式に基づき職場の実情に応じた形式で取り組んでいただきますようお願いします。

さて、神奈川県内における労働衛生の状況ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で休業4日以上の職業性疾病は1,840件と昨年(1,126件)に比べて大幅な増加となりました。このうち新型コロナウイルス感染症での休業が1,108件と過半数以上を占めている状況にあります。

業務上疾病で死亡した労働者につきましても、新型コロナウイルス感染症の罹患(6人)、脳・心臓疾患(3人)、精神障害(2人)、酸欠・一酸化炭素中毒(1人)と大幅に増加しています。いずれも新型コロナウイルス感染症の影響が大きく表れています。

休業災害のうち腰痛は600人とこれも前年比で63人増加し、新型コロナウイルス感染症関連を除

く休業(業務上疾病)の約82%と大きな割合を占めている状況にあります。このため、職場における職業性疾病対策につきましても、新型コロナ感染症予防対策と腰痛予防対策にお取組みいただき、職業性疾病の減少に努めていただきますようお願いいたします。

一般健康診断の結果においては、毎年少しずつですが有所見率が年々増加しており、昨年は有所見率が58.8%となりました。項目別では血中脂質(33.2%)、肝機能検査(17.3%)、血圧(17.3%)と、生活習慣病に関する検査項目の有所見率が依然として高くなっています。

また、強い心理的負荷による精神障害や脳・心臓疾患の労災請求件数も多く、昨年は脳・心臓疾患の労災請求件数は56件、精神障害の労災請求件数は171件となっています。

先日「職場のいじめ遠い根絶」との表題でパワーハラスマント対策が進んでいないとの新聞記事が掲載されました。昨年度精神疾患で労災認定された629人(全国)中125人はパワーハラが原因で、原因別のワーストということが書かれていました。本年4月からいわゆる「パワーハラ防止法」が中小企業を含め適用になっています。職員の「心の健康」の確保のためパワーハラ対策についても推進していただきますようお願いします。

本年の労働衛生週間のスローガンは、
**「あなたの健康があつてこそ
笑顔があふれる健康職場」**

です。

労働衛生週間を機に心と体の健康づくりに一層取り組んでいただきますようお願いします。

[令和4年度 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン]

**安全は一人ひとりの意識から
世代をつなぐ安全対話 みんなで築く快適職場**

第73回全国労働衛生週間湘南地区推進大会

9月7日(水) 於：藤沢市民会館

3年ぶりの開催となりました第73回全国労働衛生週間湘南地区推進大会は、115事業場142名の参加者で開催されました。

はじめに、一般社団法人日本ボイラ協会神奈川支部藤沢地区 嶋田地区分会長より開会挨拶を頂き、来賓挨拶では、藤沢労働基準監督署 長瀬署長よりご挨拶のお言葉を頂きました。続いて、鎌倉市市民防災部商工課 田邊課長より来賓を代表してご祝辞を頂きました。

その後、藤沢労働基準監督署安全衛生課 遠藤課長より、全国労働衛生週間実施要綱及び湘南地区推進大会の趣旨のご説明と労働衛生関連に関する様々なリフレットのご説明を頂きました。

特別講演では、東海大学医学部看護学科 島本講師より、「職場のメンタルヘルス推進に向けて～社内外

のつながりの重要性～」についてお話を頂きました。講演の中で、ストレス対処行動（コーピング）の特性簡易評価尺度を用いて、参加者全員がチェックを実施しました。点数化されたコーピング特性評価で、どの様にストレスと向き合うか等を気付かせて頂く機会となりました。

最後に、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部 吉久支部長よりご挨拶を頂き、無事閉会となりました。

〈広報部会：メルシャン㈱藤沢工場 横井 健〉



藤沢支部の新たな試み

藤沢支部では、各種教育や研修にて労働災害防止に取り組んでいます。今期からは体制も変わり心機一転支部長の元、更なる2つの取組にチャレンジして参ります。

先ず1つ目として藤沢労働基準監督署をお迎えし、現場で現物による現認会を支部長会社であるいすゞ自動車藤沢工場にて6月28日に開催しました。日頃気づかない事や、当たり前に感じていた事が時代と共に遅れている事。もう一步踏み込んだ安全活動等、貴重なご意見、ご指導を頂きました。また、労働基準監督署の直接の視察と言う事で現場は緊張感に包まれると同時に、参加者一同身が引き締まる想いでいた。

2つ目は各種教育・研修前の労働基準監督署による労働災害防止についての注意喚起です。現場で従事される方がお言葉を直接聞く事で労働災害防止への意識が高まり、その後の教育や研修へ集中出来ます。まずはこの2つのチャレンジからスタートしますが、これに留まることなく労働災害防止について常に前進して参ります。

〈支部長代行：いすゞ自動車㈱藤沢工場 森 淳美〉

活動の詳細はこちら↓



会員事業場紹介

今回は藤沢市にあります『愛和電気株式会社』です。

会社紹介

愛和電気株式会社は、2003年10月に創業し、神奈川県・栃木県に拠点を設けております。主に、電気工事の現場の施工管理を行っております。

創業以来、数多くのお客様、お取引先、協力業者に支えられ、今年で20周年を迎えます。現在社員数が44名と、決して大人数ではございませんが、少数精鋭、正確さと信頼を大切に日々精進しております。

「人々に感動を与え、新しい生活の喜びを創出する。」を企業理念に掲げ、SDGs（持続可能な開発目標）社会に貢献する志を立て、お客様、社員が安心安全な毎日を過せる会社を目指しています。

これからも社員の個性と意欲を尊重し、社員と共に成長していく企業を目指してまいります。

安全衛生活動

当社の安全衛生活動をご紹介させていただきます。毎月一回安全推進室主催の安全会議を実施しています。月毎に安全衛生テーマを定めて、教育資料を作成し交代にて読み上げ後、テーマに沿っての意見交換を行い、その月の目標として全員に周知しております。また昨年度は交通事故・無傷害事故が前年度より多くなってしまった為、今年度は削減対策として社員へヒヤリハット報告書を求めて、安全会議にて全員で共有し危険予知活動を行っております。

今年は感染予防対策を行い全国安全週間に合わせて、社員・協力会社と共に安全大会を開催する事が出来ました。安全表彰や事故事例・安全パトロール報告を行い、安全意識を高め災害防止に努めています。今年のスローガンは「危険見つけてみんなで改善 意識高めて安全職場」です。今後も災害防止に取り組んでまいります。

藤沢労働基準監督署からのお知らせ



事業場の皆さんへ

第73回全国労働衛生週間

(期間：令和4年10月1日(土)～7日(金))

が実施されます。

スローガン

あなたの健康があつてこそ 笑顔があふれる健康職場

本年で第73回を迎える全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に、昭和25年から毎年実施されています。令和4年9月1日から30日までの準備期間で日常の労働衛生活動の総点検を行い、本週間において次の5つの取組事項について、実施してください。

取組事項

- 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚及びスローガン等の掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者等の表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事等の実施

詳細はこちら↓



「安心」を支えるワン・ピース

労働 保険

労災保険 雇用保険

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

労働保険は
働く皆さんを
守ります

電子申請での手続き、
口座振替納付が便利です。
(電子申請は24時間、
365日いつでもOK!)

詳しくは、都道府県労働局、
労働基準監督署又はハロー^{ワーク}へご相談ください。

労働保険 検索

厚生労働省、都道府県労働局、労働基準監督署、公共職業安定所、(一社)全国労働保険事業組合連合会、
全国社会保険労務士会連合会

安・健・快 雜感

子供のころは自転車にのり、近所の公園や神社、そこから少し足を延ばして河川敷や海辺など、友人といろいろな遊び場所を探しに走り回っていた思い出があります。

社会人になる頃にはそういう場所で偶然にも知り合った人たちとの縁もあり、部品を取り寄せながら車体を組み上げ、仲間内でよく山に走りに行っていったというのが私と自転車との係わりです。以前しばらく運動ができない期間が続いた際、どう運動能力を戻すべきか考えた事があります。ためしに所有のスポーツ自転車をまたいでみたところ、100mも漕ぎ続けられないのでした。

結果として電動アシスト自転車にたどり着くわけですが、自身のケースにはとてもあっていましたが無事筋力を戻す事ができました。

池上通信機株式会社
小野寺 純一

自転車で走行する際に考慮すべきは、漕ぎ出しや登坂時にかかる心肺や膝への負担だと考えます。

電動アシスト自転車はその部分を強力に補助し、継続的な有酸素運動となる中速巡航以降はアシスト比率を下げてきます。

近頃は鉄道などの駅付近のみならず、コンビニや河川のサイクリングコース上にもシェアサイクルを見かけるようになりました。

目的地までは各交通機関を使い、自然の中で体を動かすのも健康づくりに良いと思うこの頃です。



多摩川 登戸付近
二ヶ領せせらぎ館前 シェアサイクルポート

[当面の行事予定]

- 第3回衛生推進者養成講習
- 第2回安全衛生推進者養成講習
- 第3回粉じん作業特別教育
- 第5回フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 自由研削と石の取替え又は取替時の試運転の業務特別教育
- アーク溶接等特別教育(3日間)
- 第5回職長教育(2日間)
- 第2回リスクアセスメント研修
- 第6回フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 第2回特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習(2日間)
- 第4回粉じん作業特別教育
- 第2回KYT(危険予知訓練)研修
- 予定: アーク溶接等特別教育(3日間)
- 第2回職長能力向上教育

- 11月8日(火)
- 11月8日(火)～9日(水)
- 11月14日(月)
- 11月15日(火)
- 11月22日(火)
- 11月28日(月)～30日(水)
- 12月5日(月)～6日(火)
- 12月13日(火)
- 12月20日(火)
- 1月19日(木)～20日(金)
- 1月20日(金)
- 1月24日(火)
- 1月25日(水)～27日(金)
- 1月31日(火)



労安協藤沢支部
ホームページ



労安協藤沢支部
講習会等開催予定

[新規入会員紹介]

- 株式会社金沢商会
- かず保健師／公認心理師事務所

鎌倉市長谷1-11-14
藤沢市辻堂元町3-2-18-3D

給排水空調設備工事
産業保健&心理カウンセリング

[編 集 後 記]

10月1日から始まる、令和4年度「全国労働衛生週間」のスローガンは「あなたの健康があつてこそ笑顔があふれる健康職場」になりました。ところで、私の"健康の素"はコロナ禍で始めたゴルフです。最初は、緑の景色を楽しむ程度でしたが、ここ1年間で次第にゴルフギアを揃え、その上休日に仲間とゴルフ場に赴く機会も増えて、スコアアップを目指す楽しみ方へと変わってきました。「趣味って簡単に変わるものなんだなぁ」と驚いています。

今までの趣味は、学生時代にLOUDNESSに憧れ

て始めたバンド活動からスタートして、社会人になってからはツーリングクラブやフィットネスジムでのエアロビクス、インストラクター資格の取得まで、仕事でも趣味でも好きなことにハマりやすく、周りを気にしなくなるほどのめり込んでしまいます。自分が健康でも周りの方々に迷惑をかけないように行動を振り返ることが、私の衛生週間です。

この機会にご自身の衛生週間を考えてみてはいかがでしょうか?

〈広報部会:三菱電機㈱鎌倉製作所 石崎 隆之〉